

令和7年度 採用試験スケジュール

試験名	試験申込 受付期間	第1次試験日	第2次試験日	最終合格発表日
警察官A (1回目)	3月14日(金)～4月16日(水)	5月11日(日)	6月上旬～ 7月上旬	7月中旬
警察官A (2回目)	7月18日(金)～8月25日(月)	9月21日(日)	10月下旬～ 11月中旬	12月上旬
警察官B	7月18日(金)～8月25日(月)	9月21日(日)	10月下旬～ 11月中旬	12月上旬
警察事務B	7月18日(金)～8月25日(月)	9月28日(日)	10月下旬～ 11月上旬	11月中旬
警察事務C	7月18日(金)～8月25日(月)	9月28日(日)	10月下旬	11月中旬

※各試験の受験資格や試験日程、試験概要については、試験申込受付期間内に配布される「受験案内」で詳細をご確認ください。

今日も、明日も、
その先の未来も
守り続けるために。



三重県警察

Recruitment information

令和7年度採用案内



三重県警察本部
警務部警務課採用係
〒514-8514 津市栄町1-100

TEL
059-222-0110

三重県警察採用情報 ホームページ
三重県警察 採用 | Q
<https://www.police.pref.mie.jp/recruit/>



三重県警察採用
公式 X (旧Twitter)



この街が好きだ

美しい海、山、そして文化が息づくこの街で、
 私たちは県民の安全を守る重要な役割を担っています。
 この街を愛する人たちのため、
 警察職員として共に歩んでいく仲間を募集しています。
 あなたの情熱と行動力が、三重県の未来を明るく照らすチカラとなります。
 安全で安心な社会を築くために、あなたのチカラが必要です。



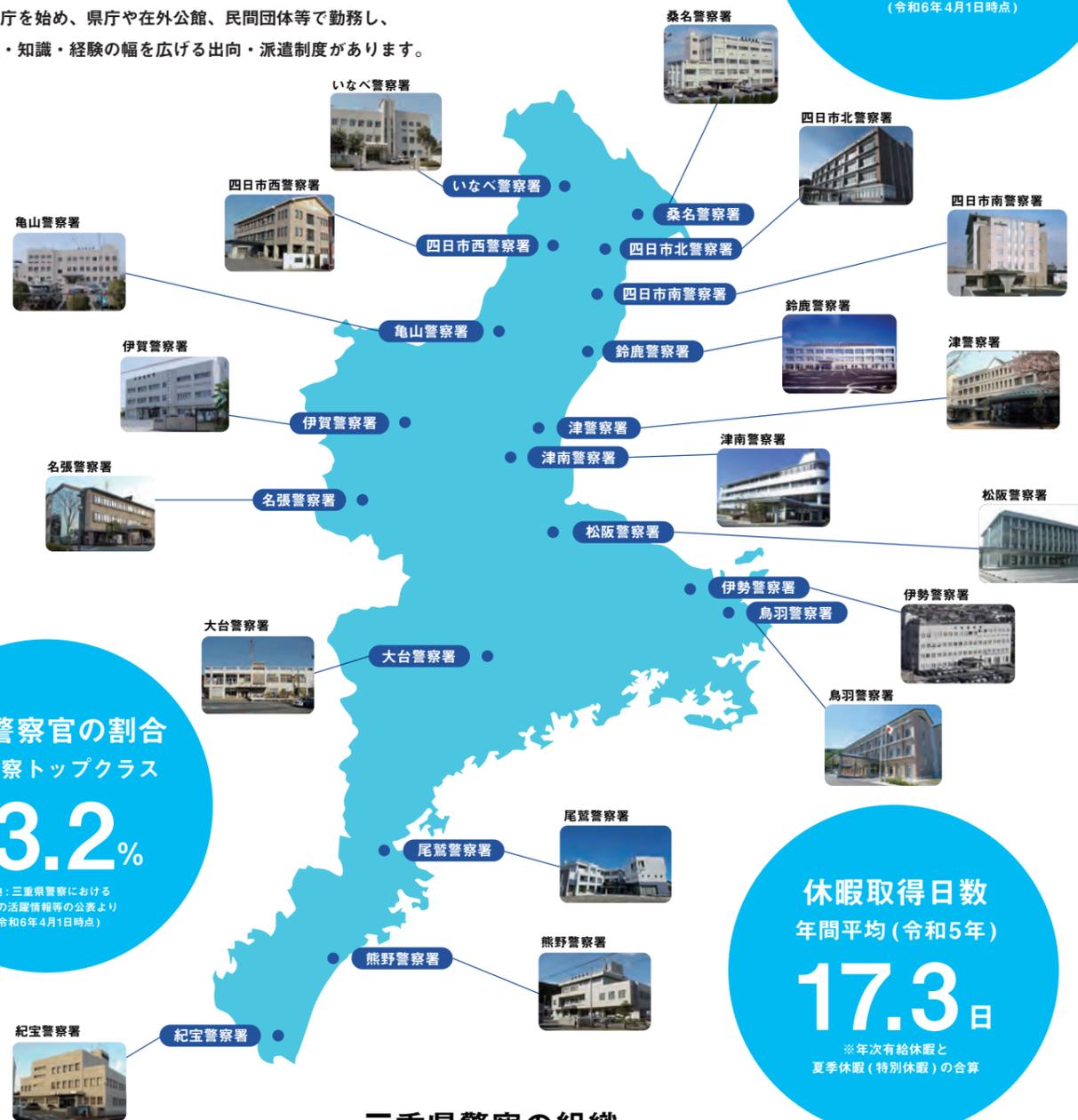
三重県警察は県内の18署から 街の安心・安全を守り続けています。

三重県警察は、警察本部に6つの部門があり、
 警察職員に必要な教育訓練を行う警察学校があります。
 警察署は県内に18署あり、それぞれが管轄する交番・駐在所は189か所。
 また、警察庁を始め、県庁や在外公館、民間団体等で勤務し、
 自身の技術・知識・経験の幅を広げる出向・派遣制度があります。

三重県警察職員

3,483人

出典：三重県警察職員定員条例より
 (令和6年4月1日時点)



女性警察官の割合
 全国警察トップクラス

13.2%

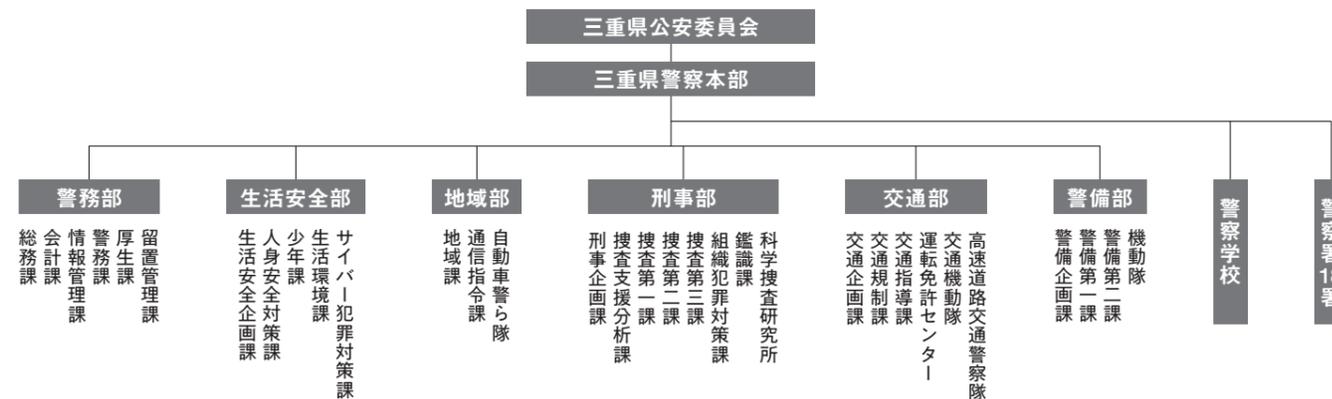
出典：三重県警察における
 女性の活躍情報等の公表より
 (令和6年4月1日時点)

休暇取得日数
 年間平均(令和5年)

17.3日

※年次有給休暇と
 夏季休暇(特別休暇)の合算

三重県警察の組織

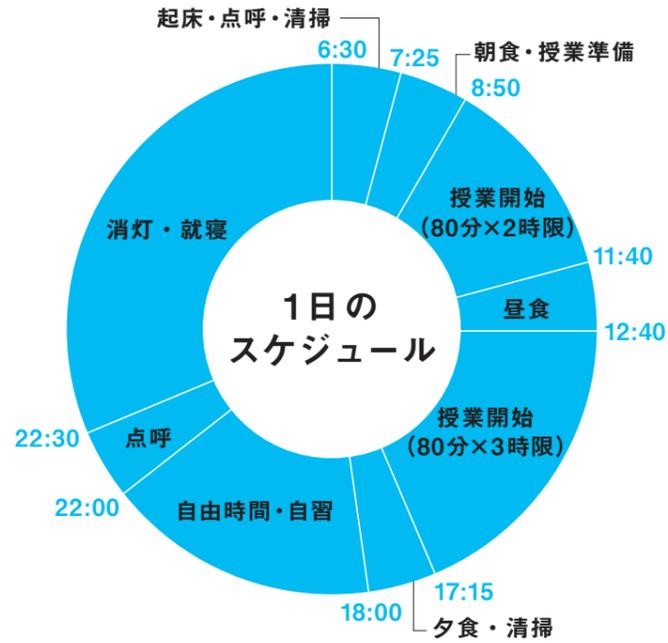


Step-1

警察官・警察事務官への道のり

【警察学校】

警察職員になるためのスタート地点。警察学校での教養・訓練と警察署での実習を反復することで、無理なく段階的に一人前の警察官・警察事務官へと成長することができます。学歴により入校の期間が異なります。



入校後の流れ

警察官 短期過程 大学卒	初任科	職場実習	初任補修科	実戦実習	15か月
	6か月	4か月	2か月	3か月	
警察官 長期過程 短大・高校卒など	初任科	職場実習	初任補修科	実戦実習	21か月
	10か月	4か月	3か月	4か月	
警察行政・ 警察事務官	初任科	配属先での勤務			
	4週間				

多彩な授業カリキュラム

警察職員として必要な基礎知識や技術を身につけるため、警察学校の授業では様々な内容を履修しますが、法学の知識や武道経験がなくても一から身につくカリキュラムとなっています。

【座学・講義】

- 関係法令** 憲法、行政法、刑法、刑事訴訟法など
- 職務倫理** 警察官の心構え、社会常識、外部講師による講話など

【実習】

- 警察実務** 職務質問、交通取締り、鑑識、無線通信など

【体育・術科】

- 術科訓練** 拳銃、逮捕術、柔道・剣道（いずれか選択）など



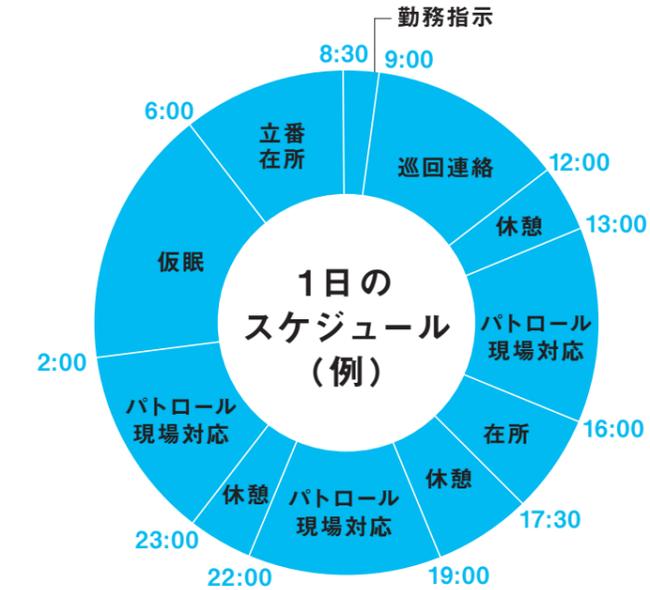
Step-2

警察官としての第一歩

※警察事務官は警察本部又は警察署に配属され、それぞれの部署で勤務することになります。

【地域部門】

警察学校を卒業すると、まず交番勤務が始まります。パトロールや交通指導取締り、事件・事故の初動対応など、地域の安全を守るために様々な警察事象に即応した活動を行います。



交替制勤務

(例)

日	月	火	水	木	金	土
当番	非番	週休日	当番	非番	週休日	当番
勤務	休み	勤務	休み	勤務	休み	勤務
8:30	8:30		8:30	8:30		8:30

主な任務

1. パトロール (警ら)

パトカーや徒歩で管内を巡回することで、交通情勢や地域の特徴など管内の実態を把握するとともに、犯罪の予防や検挙、交通指導取締りなどを行います。

2. 巡回連絡

管内の家庭や事業所を訪問し、困りごとや意見、要望の聴き取りを行うとともに、事件・事故の発生に関する情報提供や防犯指導を行います。

3. 立番

交番の出入口付近で立って警戒するとともに、様々な届出の受理などに当たります。

4. 在所

交番の施設内に所在して、遺失・拾得届出の受理や地理案内など来所者の対応に当たるとともに、書類の作成整理や装備品等の点検、外部に対する警戒を行います。

5. 現場対応

110番通報や一般通報で認知した事件や事故などの現場に駆けつけ、発生直後の対応を行います。



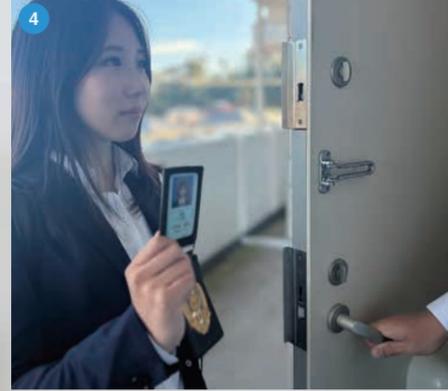
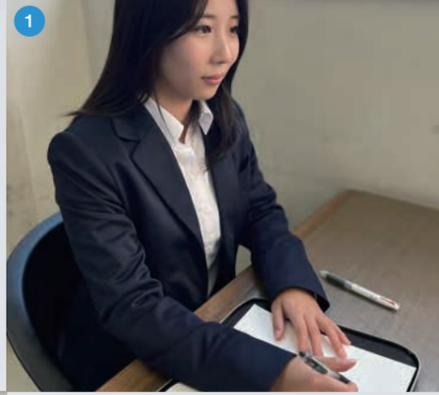
【生活安全部門】

日々身近なところで発生する犯罪から人々を守るため、取締りや防犯対策、適切な保護対策を早期に行い、犯罪が起きにくい街づくりを行います。

私の任務

令和2年度採用者 / 警察署生活安全課生活安全係

過去に救急車で運ばれたことがあり、その時の救急救命士の格好良さに惹かれたことで公安職の公務員に興味を持ちました。その後、児童虐待の被害に遭う“子どもたちを助きたい・力になりたい”と考えるようになり、警察官を志しました。今は、DVやストーカー、児童虐待、行方不明といった人身安全対策の業務を担当しています。具体的には、当事者と直接話し、市役所や裁判所、児童相談所と連携した保護対策などを行っています。通報や相談を受け、適切な初動対応ができるように心掛けています。



1 2 相談者の声を丁寧に聴き取り、さまざまな対応を行っています。

3 4 被害者・加害者問わず、訪問して相談や指導を行います。

今後の目標

児童虐待やDVに悩む家庭に対してアドバイスをしたのち、改善していく姿を見ると対策をして良かったなと思います。今後も被害者に寄り添った対応をしていきたいと思っています。



【刑事部門】

犯罪現場付近での聞き込みや防犯カメラ精査などの活動に加え、鑑識や鑑定など高度な科学技術を駆使し、被疑者の逮捕・犯罪の全容解明に全力を尽くします。

私の任務

令和3年度採用者 / 警察署刑事課強行盗犯係

子どもの頃に近所で大きな事件が起き、刑事の姿を間近で見たことが警察官を目指したきっかけです。現在は、現場での捜査や犯人逮捕のほか、防犯カメラや報告書の確認、犯人の取調べなどが日々の業務です。交番勤務のときは事件や事故の初動に携わっていましたが、刑事はさらにそこからの捜査に重点を置いています。事件解決へのプロセスと結果に、非常に達成感を感じています。



1 2 1日の始まりはチームとの情報共有から。

3 4 捜査に関わる様々な情報を集め事件解決へ繋がります。

今後の目標

事件に関する聞き込みをしている際、警察官だから信頼して話をしていただけるとは本当にありがたいです。今後も県民により信頼してもらえるよう、頼りがいのある刑事になりたいと思っています。



☑ 警察学校時代

同期ととても仲が良かったので楽しかった思い出ばかり！私は走るのが一番遅かったんですが、一緒に練習に付き合ってくれて…感謝しかありません。



☑ 休日の過ごし方

先日は同期と一緒に台湾旅行に。ほかにはジムに行って筋トレをしたり、母親の影響で手芸を楽しむなど様々な過ごし方でリフレッシュしています。



☑ 警察学校時代

コロナ禍で制限が多く大変でしたが、同期とは腹を割って話せるいい関係性が築けました。今でもその同期たちとの繋がりは続いています。



☑ 休日の過ごし方

映画を見に行くことが多いです。見ているとその登場人物の職業に対して、「あ、この前この職業の人の話を聞いたな」などと考え、より話に共感したりもします。



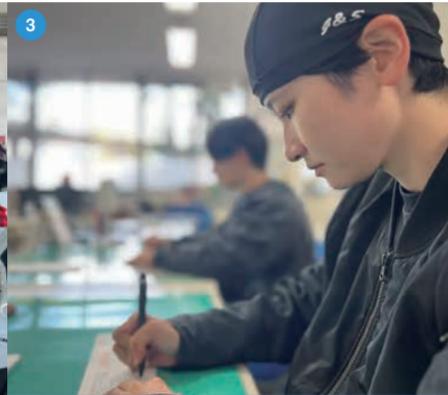
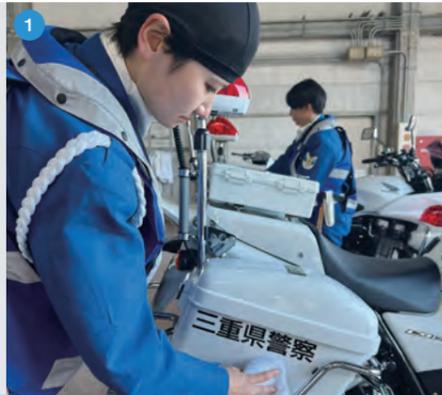
【交通部門】

白バイやパトカーでの交通指導取締り、ひき逃げ事件の捜査など、人と車が安全に共存できる交通環境づくりに努めています。

私の任務

令和3年度採用者 / 警察本部交通部交通機動隊隊員

警察官を志したのは、生まれ育った地元に恩返しをしたいと考えたことがきっかけ。バイクが趣味だった大学生時代、知人がバイク乗車中の事故に遭ったことから、「バイク乗りの目線」で交通安全に貢献できればと考え、白バイ隊員である警察官への憧れは一層強くなりました。現在は白バイ隊員として交通事故多発箇所における事故の発生を抑制するため、自分で立てた取締り活動計画でパトロールを実施。隊に戻ってからは違反切符や書類の整理をし、1日の業務を終えます。



- 1 出勤前、白バイの点検・清掃は欠かせません。
- 2 三重県の交通事故撲滅のために日々パトロールと取締りを行っています。

- 3 パトロール後の書類整理も私の業務です。
- 4 日々の訓練が安全なパトロールへと繋がっています。

☑ 警察学校時代

憧れの警察官になるための学校ということで期待が大きく、その期待どおりに充実した毎日が過ごせました。伊勢から警察学校まで約40kmを走る「伊勢健脚訓練」では、完走して達成感でいっぱい!



☑ 休日の過ごし方

月に1~2日の有給休暇・通常の休みも含め、バイクを楽しんでいます。サーキットに行き、練習をしたりレースに参加することも多いです。



今後の目標

“交通事故抑止のため”の交通指導取締りができるよう、交通安全に関する知識と高い運転技術を今以上に身につけていきます。



【警備部門】

災害救助や治安維持に対する機動力を武器に、文字どおり体を張って地域住民の皆さんの安全な生活と生命を守るために全力を尽くしています。

私の任務

令和3年度採用者 / 警察本部警備部機動隊隊員

大学時代の恩師のすすめもあり、警察官を志しました。今は、機動隊員として治安警備や災害救助活動に備えた訓練を日々行っているほか、水難救助部隊や広域緊急援助隊などを兼務しています。「令和6年能登半島地震」では、発生から3か月後に現地での警戒任務に就き、多くの倒壊したままの家屋や避難生活をする住民の方々を目の当たりにしたことで、災害の凄惨さを実感。有事への備えの重要性を再認識するとともに、職務への誇りを持ち、更なるスキル向上に努める決意を固めました。



- 1 2 日々の訓練・機材の点検が様々な現場での即時の対応力に繋がります。

- 3 4 土砂や倒壊した家屋などの災害現場における救助活動のほか、海・河川などの水中での活動も行います。

☑ 警察学校時代

水難訓練の授業では、同期の仲間と楽しみながら取り組んだのを覚えています。普段の講義と生活では規律を守ることが意識し、警察官としての作法や発声の大切さも学びました。



☑ 休日の過ごし方

趣味は筋トレで、平日の勤務後はほぼ毎日ジムに。仕上がった身体を確認したいので、よく鏡を見ながらトレーニングをしています(笑)



今後の目標

災害が起きたら即出動というのが私たちの仕事。どのようなフィールドにおいても対応できるように、常に向上心を持って訓練に励み、技術力を高めたいです。



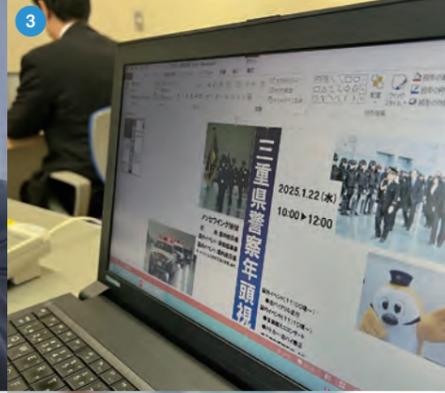
【警務部門】

すべての職員が働きやすい環境を整備する立場として、警察の組織運営・活動をサポート。犯罪被害者の支援や様々なケアも実施しています。

私の任務

平成24年度採用者 / 警察本部警務部警務課企画係長

警察の任務の幅広さに興味を持ち、大学卒業後に警察学校へ入校。その後は約9年間の刑事部門勤務を経て、今に至ります。現在は、組織運営の方針・計画の企画立案や業務の合理化推進のほか、部外との窓口として連絡調整を図る業務などを担当しています。私の担当業務は、内容も規模も多岐に渡りますが、どれも県民のための警察という視点で、現場の警察官が働きやすいようにするためのものになります。他部門で勤務し、身につけてきた現場での経験が現在の業務にも生かされていると感じています。



- 1 三重県警察の各部門を始め、関係各所との連携を行います。
- 2 プロジェクトチームによる企画立案等を推進します。

- 3 様々な行事に関わる広報活動も業務のひとつです。
- 4 警察官が任務に集中できるよう職場環境の整備を行います。

☑ 警察学校時代

写真は卒業後の社内報の新人紹介ページです。“努力家”の文字通り学校時代はひたすら奮闘し、同期と一緒に励み合って前進していたことを思い出します。



☑ 休日の過ごし方

大学の頃からロードバイクが趣味。パールロードなどに行くこともあれば、行き先を決めず自分のペースでのんびり走ることもあります。



【警察事務】

警察の行政分野において、主に遺失届・拾得届の取扱い、職員の福利厚生や各種手続きなどを担当し、警察官と共に三重県の安全と安心を支えています。

私の任務

令和6年度採用者 / 警察署交通課交通規制係

子どもの頃に見た刑事ドラマで警察の仕事に憧れたことが、今の道を志したきっかけです。今の業務内容は、警察署の窓口で主に車庫証明と道路使用の許可の対応をしています。もともと人と接することが好きなので、窓口でさまざまな方とコミュニケーションを取れていることに、日々やりがいを感じています。また、憧れていた警察官の方々と、いろいろな面からサポートできる事務官の仕事に、充実感を持って取り組んでいます。



- 1 毎朝定時刻に出勤。私の家から徒歩3分です。
- 2 車庫証明等の窓口業務や書類の整理を行います。

- 3 上司への報告・相談も欠かせません。
- 4 事務所内休憩所や近くの寮に戻って昼食を取ります。

☑ 警察学校時代

私は警察官とは異なる「警察行政・警察事務職員」としての教育過程でしたので、座学が中心。ランニングはありましたが、体を動かす武道の授業には少し憧れていました。



☑ 休日の過ごし方

大学の頃から旅行が好きで、韓国には毎年行っています！あとは御朱印集めに神社を巡ったり、同期の女の子とおいしいものを食べに行ったりもします。



今後の目標

業務の調整や働き方改革の立案など、常に新しいことばかり。新鮮なことに挑戦できることを楽しみながら、知見を広げていきたいです。



今後の目標

署内のほかの課の職員とも連携しながら業務ができていくのがとても楽しい。自分の長所であるコミュニケーション能力や協調性をより高めていきたいです。



人、学び、一体感。
必ず成長できる環境だと
実感しています。



同期対談 ①

令和6年度入校者
Mie Prefectural Police



警察学校で共に切磋琢磨しながら過ごす2人に、話を聞いてみました。

「僕たちは同じ高校で、公務員になるための部活に入っていたけど、たしか先に警察官を志望していたよね?」

「私は高校を卒業したら働き始めたいと思っていて。人のためになる仕事があったらいいんだけど、その中でも警察官なら県民のために直接動くことができる考えたんだ」

「僕も似ていて、生まれ育った三重県の安全を守って地元で貢献したい!という気持ちで最初。警察学校では、教官たちは僕たちを一人前の警察官に育てるために指導してくれるので、入校時は厳しさを感じたけど今は楽しさが優っているね」

「楽しさ?それはすごいね!厳しさはまだ感じるんだけど(笑)、でも教えていただくことは自分のためになることばかり。私は体が小さくて柔道は苦手だったけど、県民を守るために!と思うと、厳しくても得られるものは本当に大きい!」



「たしかに柔道は初心者だったのに、今では黒帯だもんね!」

「同期の仲間とできていないことを指摘し合って、支え合って上達していった感じかな」

同期のイイところを自分にも取り入れて。

「僕も同期とは定期試験の勉強のときに助け合ったなあ。寮の部屋前にある共有スペースで、全員で協力して乗り越えるぞ!っていう雰囲気だった。試験のたびに仲が深まっていったかな」



「話し方は僕も意識していて、コミュニケーション能力を向上させるために、同期だけでなく教官とも積極的に話すようにしている。雑談の中でも身につくものがあると思う。その能力を磨いて、交番で地域の人を一番に守る存在になりたい」

「私は、地域の人とたくさん接することで人間関係も社会情勢も積極的に把握して、適切な判断をしながら職務を執行していきたい。ゆくゆくは刑事になって、被害者のために自分で判断して捜査できるようにしたい」

「最初に言っていた、県民のために直接働きたいという想いと繋がっているね」

「この学校生活で学び、同期と出会えたからこそ、より強く思うようになったかな」

「同期には他県の人や違う年齢の人もけっこういるので、出会いは本当に幅広い」

「そういう巡り合わせのある環境の中で、新しいことを学び、成長しない人は本当にいないと思います!」

「初心者から黒帯取った人は説得力あるね!」

オン・オフ問わず
気を遣わない、
同期との出会いに感謝。



同期対談 ②

令和5年度配属 交番勤務2年目
Mie Prefectural Police



警察学校卒業後、まずは交番に配属。実際に働く2人のホンネとは?

「ではまず、警察官を志したきっかけでも話しましょうか?」

「何その始め方(笑)。そして敬語やめて(笑)。えっと私は、大学の頃に教員試験を受けるか警察学校に入るかを悩んでいて。最終的には単純に、格好よさ、そこに惹かれたかな」

「それは僕も一緒に、なんか格好いいな。白バイに乗りたいたいなという憧れがあった。最初は地元での就職を考えた中で公務員を意識して、体を動かすことが好きだから、それなら警察官かなと」

「大学の頃からバイクに乗っていたんだよね?」

「そう、その頃からバイクが好きで、大型バイクに乗っていたよ。だから、交通機動隊(白バイ隊員)には興味があるね」



「まず感じたのは警察学校のありがたさ。今は交番勤務で、各種届出や活動内容の報告書などの書類を書くことが多いやん?要点をまとめて順序を立てて分かりやすく書類を作成すること、これは学校で学んだことが本当に役に立ってる」

「たしかに。現場に出て、こういうことやったりって気づくことが多い。現場での判断とか対応力も必要だけど、学んだ知識がベースになっていることで、実務への自信と安心感に繋がっているよね」

休日も趣味で繋がるかけがえのない仲間。

「私たちもそうだけど、同期の中にバイク乗りが多いから、休みの日にはツーリングに出かけることが多いよね」

「夏の飯高はよかったな!8月の暑い日だったけど山道が涼しくて」

「松阪市の『道の駅 飯高』に行ったらときどき。川沿いの道は木々が茂っているから日陰が多くて、緑の中を風切って進んでいる感じが最高だったね」



「そうやって走っているとき、たまに違反車両が目につくんだけど、これ、警察官あるあるだよな。横断歩道の歩行者妨害とか、携帯電話を見ている運転手とか。日頃の交通指導とかで、そういう交通違反を少なくしていきたいな」

「あとパトカーには敏感に反応するかな。自分が警察官じゃないときはパトカーを見たらドキッとしたけど、今は親近感しかない!誰が乗ってるのかわからない」

「そうやって休みの日も仕事仲間と会っているけど、ぜんぜん苦じゃないんだよな。充実した毎日が過ごせてるって思う」

「オンとオフを分けることも大事かもだけど、同じ趣味を持った気を遣わない仲間と出会えて本当に良かった」

「そんな関係性の同期がいるからこそ、仕事もやりやすく感じているかも」

「まだ二年目で不安なこともあるけど、同期っていう心強い仲間がいる。一人じゃないって感じながら仕事ができているね」

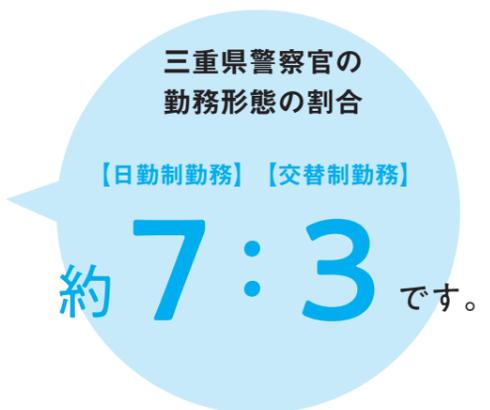
勤務形態

【日勤制勤務】

- ・月曜日から金曜日まで（土曜日・日曜日・祝日・年末年始が休み）
- ・勤務時間／午前8時30分から午後5時15分（休憩60分）
- ※部署によって、月に1回～4回程度の当直勤務があります。
- 〈例：警察本部のデスク勤務、警察署の捜査員、機動隊の隊員〉

【交替制勤務】

- ・当番、非番、週休日又は日勤を繰り返す三交替制勤務等
- 〈例：交番勤務、警察本部の執行隊勤務〉



昇任制度

警察官の昇任制度では、採用区分に関わらず個々の努力と実力が公正に評価され、年に1回ある試験により昇任への道が開かれています。また、昇任するごとに専門の教養を受ける機会があります。

階級・階級章							
職名・職務	係員	係員	主任	係長	本部の課長補佐 警察署の課長	本部の課長 警察署の署長	本部の部長 大規模警察署の署長
受験資格	大学卒：2年以上 短大卒：4年以上 高卒等：5年以上		大学・短大卒：2年以上 高卒等：3年以上	4年以上	選考	選考	

給与

警察官の給与は、事件・事故の対応や災害発生時の出勤など、その勤務の特殊性から優遇されています。また、住宅や通勤、扶養、休日勤務などの諸手当や年2回の賞与も支給されるので、安心して職務に専念することができます。

【警察官】

	初任給	年収 ※1年後(2年目)
大学卒	266,000円	4,753,000円
短大卒	251,000円	4,393,000円
高校卒	237,000円	4,168,000円

※毎年4月の昇給期には、勤務成績に応じて昇給される場合があります。初任給は、給料月額に地域手当を加えた額（千円未満四捨五入）であり、給与改定などにより変更されることがあります。また、このほかに各種手当が支給されます。

給与モデル（警察官）

【5年後】(6年目)

・大学卒業 ・27歳 ・巡査部長 ・警察署刑事課勤務 ・独身 ・賃貸アパート居住 ・自動車通勤	月額	335,000円
	期末勤務手当 (ボーナス)	1,465,000円
	年収	5,489,000円

※上記給与モデルの月給等は、モデルケースに応じて試算した月給（「地域手当」、「扶養手当」、「通勤手当」、「住居手当」を含む）に基づき、「期末勤務手当・年収」をそれぞれ試算したものとします。（実際の支給例ではありません。）

※実際には、上記に加え、勤務実績に応じた「時間外手当」、「特殊勤務手当」、「夜間勤務手当」等が支給されます。

【一般職員（警察事務）】

	初任給	年収 ※1年後(2年目)
大学卒	236,000円	4,038,000円
短大卒	222,000円	3,781,000円
高校卒	204,000円	3,513,000円

【10年後】(11年目)

・大学卒業 ・32歳 ・警部補 ・本部デスク勤務 ・妻、子2人 ・持ち家居住 ・電車通勤	月額	383,000円
	期末勤務手当 (ボーナス)	1,684,000円
	年収	6,276,000円

福利厚生・休暇

職員が安心して職務に専念できるよう、隙のない充実した福利厚生制度が整備されています。組織的にワークライフバランスを推進し、全ての職員がその能力を最大限に発揮して、仕事に誇りを持って生き生きと働くことができる職場環境づくりに取り組んでいます。

Pick Up

保険制度

全国30万人の警察職員が支え合う安心の共済・団体保険制度が利用でき、職員だけでなく扶養する家族も加入することができます。

職員住宅

警察本部、警察署に家族用住宅、単身用住宅を配備しています。



休暇制度

- ・年次有給休暇 **20日** ・夏季休暇 **5日** ・結婚休暇 **7日**
- ・配偶者出産休暇 **4日** ・育児参加休暇 **5日**

資格取得支援

成長し続けるための、公的資格を取得した職員に受験料を助成します。語学・簿記・基本情報技術者等スキルアップできる環境も整っています。

育児支援

妊娠・出産・育児に関する制度の充実により、仕事と家庭を両立させながら男女ともに長く働き続けられる組織づくりに取り組んでいます。

18種類の休業・休暇、勤務制度

- ・妊娠中の通勤緩和やつわり等の休暇
- ・女性の育児休業取得率100%
- ・育児のための部分休業や短時間勤務

女性のキャリア形成支援

- ・女性職員のキャリア形成研修会
- ・育児休業の復帰支援
- ・自身のキャリアと家庭の両立

男性職員の育児参加

- ・配偶者出産休暇取得率94.1% ※令和5年度
- ・育児参加休暇取得率100% ※令和4年度
- ・育児休業取得率60.2% ※令和6年度(暫定値)

IT・デジタル人材の特別な採用区分

三重県警察の様々な部署には、語学・心理・科学・武道等それぞれ専門的な知識や経験を生かして活躍する警察職員がいます。中でも、通常とは異なる配置フローとなる「サイバー捜査・警察デジタル」をご紹介します。

【サイバー捜査】

IT・デジタル分野に精通した警察職員が、その知識・技術を生かして、サイバー犯罪等の捜査や電子機器等の解析、インターネットを利用した犯罪の被害防止に関する業務などで活躍しています。

採用区分：警察官A・B採用候補者試験「サイバー捜査」
対象：IT・デジタルの知識等を警察官として生かしたい方



\\ほかに!\\

【警察デジタル】

採用区分：一般職員「民間企業等職務経験者試験 警察デジタル」
対象：民間企業でIT・デジタル分野の職務経験がある方
※「サイバー捜査」と同様に、通常よりも早期にIT・デジタル部門に配置されます。